

【診断書作成の際の留意事項】

- | | |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 体重減少率 | 最近3か月（栄養療法開始前）の <u>体重減少率</u> を記入してください。
↓
平常の体重からの減少の割合、又は(身長 - 100) × 0.9
の数値によって得られる標準的体重からの減少の割合 |
| 2 小腸切除 | 切除小腸の部位、長さ及び残存小腸の部位、長さの所見は必ず記入してください。 |
| 3 小腸疾患 | 病変部位、範囲等の所見を記入してください。 |
| 4 栄養維持の方法 | 中心静脈栄養法、経腸栄養法、経口摂取のそれぞれについて、最近6か月の間の経過観察によって記入してください。
実施状況（最近6か月間に 日間）及び1日当たり熱量は、必ず記入してください。 |
| 5 検査所見 | 血清アルブミン濃度については、必ず記入してください。 |
| 6 障害認定の時期 | 小腸大量切除（1級、3級に該当）
手術時をもって認定
以外の小腸機能障害
6か月の観察期間経過後に認定 |

このページは編集上の都合により
意図的に余白としています。